

篠岡神社報

上末八幡社と下末天満天神社では、昨年十一月に二社計約百本の桜を植樹しました。以前よりの桜も例年四月一日前後に見頃を迎えますので、どうぞお越し下さい。

刊行にあたって

篠岡地区の氏子の皆様へ

小牧市篠岡地区にて本紙下部に記載八社の宮司を務めます加藤です。日頃は各神社運営につきご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成二十五年から令和十五年の二十一年間で二十五%の人口減少が見込まれますので、当地区の神社も、消滅とまでは言わずとも、運営に問題が生じる事態は大いに考えられます。今後は、

今後は、本紙及び下部記載のホームページより、神社の祭礼等をご案内致したく考えています。またウェブでは各神社のドローン空撮映像等も公開していますので、あわせてご覧下さい。

人口減社会に突入し、様々な組織・施設の維持が困難になる事が予測される今日ですが、それは神社も例外ではありません。國學院大學の教授に拠ると、今後数十年で全国の神社の内四十%(三万社以上)程度が消滅する可能性が高いとの事です。篠岡地区は

その様な現況ですが、総代より「もっと神社の事を地域に知らせて欲しい」とのお話があり、今回の「篠岡神社報」を発刊する事となりました。

末筆乍ら、氏子の皆様の変わらぬご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

下末 天満天神社をドローン撮影(令和 3 年 4 月)をイラスト化

※本紙はホームページからも PDF にて閲覧できます。下記 QR コードをスマホ等で読み込むか、Google 等で「東春神社考」と検索してください。

発行 加藤 祐 佑
〇五六八・七七・四三二〇
ホームページ「東春神社考」



上末 八幡社
大字上末字新田一二五番地

下末 天満天神社
大字下末字天神前一四七五番地

池之内 八幡神社
大字池之内字雨作六三一番地

林 三明神社
大字林北一〇一番地の一

野口 白山社
大字野口字神尾前二八七七番地

野口 神明社
大字野口字勾当田二五七七番地

野口 八幡社
大字野口字惣門二二〇七番地

大山 兒社
大字大山字郷島四一二番地

行事予定

四月

二日 児社春祭

二十三日天満天神社月次祭

五月

七日 上末八幡社祈年祭

二十一日天満天神社月次祭

六月

十八日 池之内八幡神社早苗饗

天満天神社早苗饗

上末八幡社早苗饗

七月

十六日 三明神社雲霞祭

天満天神社雲霞祭

※日時は変更になる場合があります。最新の予定及び詳細な時間はホームページをご覧ください。

お知らせ

賽銭泥棒について

つい先日、城内神社に於いて賽銭泥棒が発生しました。今回賽銭箱は壊されませんでした。したが、一昨年に入られたときは複数の神社の賽銭箱が破壊されました。賽銭泥棒は、

正直な所中身のお金の被害よりも賽銭箱そのものの修繕費用の方が桁違いに高くなります。また、篠岡地区ではありませんが小牧市内の別の地域では、お賽銭を盗った上に放

火までされた神社も、一昨年にありました。賽銭は定期的回収しており、また今後は防犯システム等の導入も検討しなければいけないのかもしれませんが、神社があまりに仰々しいのも考えものですし、また費用対効果の問題もあります。

もし、不審な人物が賽銭箱付近で怪しい動きをしているのを見掛けたら、警察への通報をお願い致します。特徴としては

・不自然な時間(総代等担当者による賽銭回収は概ね日中)

・見掛けない顔、他地域ナンバーの車

等です。ただし、直接声を掛けるのは危険ですので、不審な人物から離れて、又はご自宅に戻られてからの通報をお願い致します。

尚、作務衣姿の三十代後半の男性と白い三菱デリカの組み合わせの場合、それは宮司です。

各種イベントについて

コロナの影響で中止、または縮小されていた、祭礼に伴う各種イベントは、今春より従来の方式にて再開予定です。

ただし、三年間行っていないかったことにより引き継ぎや記憶が不確かである事、また以前より運営方法を変えた方が良いのではないかとの意見があった事等を踏まえて、改善を加えた上で再開したいと考えています。また、今後のコロナ感染状況の悪化等によっては再開が困難となる場合も

ありますのでご了承下さい。

薪木の頒布について

各神社では、社叢管理の為定期的に樹木の伐採を行っていただきます。それに伴い一定量の伐採木が発生します。薪ストーブ等で伐採木(玉切り)をご希望の方に差し上げますので、

電話かホームページより宮司までご連絡下さい。但し、搬出に必要な作業及び車両その他道具の用意は自弁にて、また作業中の安全管理は全て自己責任にてお願い致します。

樹種は八割程度がスギ・ヒノキ等の針葉樹、残りが広葉樹です。

本紙の発行頻度について

本紙「篠岡神社報」は、今後三年三回発行致します。当初は変則となるかもしれませんが、概ね春前、夏頃、冬前に発行し、約四か月分の神事・行事をご案内致します。

上末八幡社社報について

上末八幡社にて年三〜四回発

行されていた「お宮便り」は、本紙に統合されます。ご了承下さい。